

<令和3年度海上の森保全活用事業の取組状況について>

資料 1

海上の森保全活用事業について

区 分	予算額(千円)	概 要
1 緑化推進費	25,328	
(1) あいち海上の森センター運営費	17,742	運営事務費、施設修繕、光熱水費、清掃・警備・施設管理点検委託等
(2) 推進事業費	7,586	
ア 保全活動・維持管理費	5,040	里山保全事業、森林の維持管理事業、事業用地維持、境界整備等
イ 普及啓発・参加交流費	1,413	体験学習プログラム※① 展示運営 企業連携の推進※② 関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・情報発信費	1,133	自然環境調査※③ 情報収集・整理・発信
2 治山費	7,377	
(1) 小規模治山事業	4,500	人工林の間伐他
(2) あいち森と緑づくり事業	2,877	海上の森アカデミー※④
合 計	32,705	参考：令和2年度予算額 34,514千円

【体験学習プログラム】①

- ①里と森の教室
5月23日～12月5日（全9回＋自主活動日1回）



R3.7.11

- ②森の楽校、森のようちえん
12月5日（1回）

【自然環境調査】③

- ・自然環境調査（森林）
（秋季以降に委託）



- ・希少動物調査（ムササビ、ホトケドジョウ）
（自主調査・通年）
・猛禽類調査（オオタカ、ハチクマ等）等
（自主調査・通年）

【企業連携の推進】②

- 海上の森における企業連携覚書締結企業
①株式会社豊田自動織機(H21.11.4)
②有限責任監査法人トーマツ(H23.2.24)
③株式会社伊藤園(H23.10.22)
④カルビー株式会社(H24.10.25)
⑤CKD株式会社(H27.4.1)
⑥株式会社TBエンジニアリング(H29.6.13)
⑦ワタミ株式会社・公益財団法人SEF(R2.4.1)
※大和リース株式会社(H24.11.1)（環境部）
JXTGエネルギー株式会社(H30.10.5)（環境部）



R3.4.24植生調査、看板設置(ワタミ・SEF)

【海上の森アカデミー】④

- ①森の自然教育コース
5月8日～5月30日（全5回）10名
②森女養成コース
11月13日～14日、2～3月（全6回）9名
③里山暮らしコース
11月～12月（全5回）10名
④森林に関する基礎講座（仮称）
1月～3月（1回程度）20名を予定